

移転の琉大に

薬学科設置を

県薬剤師会、文科相要請

【東京】県薬剤師会の亀谷浩昌会長らは25日、文科省に林芳正文科相を訪ね、米軍キャンプ瑞慶覧・西普天間住宅地区跡地に移転予定の琉球大学医学部に薬学科を設置するよう要請した。亀谷会長によると、林文科相は「胸に留めておきたい」などと述べた。

西普天間跡地では移転する琉大医学部・同附属病院を中心とする「沖縄健康医療拠点」の形成が掲げられ、国内唯一の亜熱帯地域という特性を生かした創薬研究の充実化などがうたわれている。亀谷会長は要請後、沖縄の人口10万人当たりの薬剤師数が全国最低であることなどに触れ「沖縄には薬剤師が少なく、学問研究ができる場をつくりたい。創薬産業の活性化にもシナジー効果が出る」と強調した。